

浜岡原子力発電所 浜岡幹線送電用鉄塔および第二浜岡幹線送電用鉄塔の
航空障害灯の消灯について

2018 年 10 月 3 日

発生場所	浜岡原子力発電所敷地内 浜岡幹線送電用鉄塔および第二浜岡幹線送電用鉄塔
発生年月日	2018 年 10 月 3 日
状況	<p>10 月 3 日午前 5 時 20 分頃、浜岡原子力発電所敷地内の 500kV 系統の浜岡幹線送電用鉄塔および第二浜岡幹線送電用鉄塔に設置している航空障害灯(注 1)が消灯していることを当社社員が確認しました。</p> <p>原因については、同日 5 時頃に発生した発電所敷地外の 77kV 送電線の故障により、発電所の構内配電線(注 2)が停電したことによるものと推定しております。</p> <p>今後、当該航空障害灯の復旧をまいります。</p> <p>なお、本件については、直ちに設備を管轄する東京空港事務所へ連絡をおこないました。</p> <p>本事象は放射性物質の放出にかかわる事象ではありません。</p>
お知らせ基準	「表 2-16 航路標識灯、航空障害灯、原子力施設用灯火に不点等の異常があったとき(計画的な点検を除く。)」に該当します。

注 1 航空障害灯は、航空法に基づき、有視界飛行する航空機の安全を確保するため、同法で定められた高さ以上の建物に設置しているものです。

注 2 構内配電線とは、発電所構内にある航空障害灯や構内用照明等に電源を供給するための配電線です。

以 上